

事務局 岩手県一関市台町48-52
ホームページ <http://www.iwateiwai.com/suikawa/>
e-mail suikawa@iwateiwai.com

※6月16日 南小学校4年生の総合学習に講師派遣

一関市学校支援事業一関地域本部から、南小4年生(84名)の総合学習で「吸川について」の学習会ボランティア講師派遣依頼がありました。



当日は石川俊治幹事が会を代表して出向。

- ※12年前、汚れて川魚も住めなくなっていた吸川をきれいにしようと、吸川近隣の人達が相談して吸川をきれいにする会を作った事。
- ※すいすい公園や散策路を行政の方々と相談しながら一緒に創った事。
- ※木炭を使用した浄水を模索した事。
- ※みんなで協力して川底や周辺の掃除に努めている事。等々話して頂きました。

「私に出来ることはどんなことがあるのだろうか? 出来ることは進んでやるよう心掛けてきれいにしてきました。」 吸川をきれいにする会 石川俊治

※6月27日 ホタル観察会

当日は残念ながら雨天。
例年 集合場所の「宮沢公園」から「丸福団地」間を大勢で往復して観察していましたが、今年は雨天で参加人数も少なかったので急遽車で移動して観察しました。

※7月26日 ベリーノホテル一関に於いて



佐藤忠士会長の瑞宝双光章受賞を祝う会が開催されました。



※9月19日 2015吸川探検隊を開催しました!

★参加募集は、役員を介して行っています。

胴長靴を着用して一緒に参加した会員は今回5人でした。(来年も募集予定)
【ホタル観察会は、上流域の役員を介して募集しています。下流域会員御免!】

↓ 岩手日日新聞 9月23日 掲載記事

吸川の流れ
歩いて体感
桜町中情報科学部が探検

一関市の吸川をきれいに
する会(佐藤忠士会
長)と桜町中学校情報科
学部の「吸川探検隊」は
19日、市内を流れる吸川
で開かれた。会員と同部
員が参加し、水生生物の
観察や川歩きを楽しみな
がら吸川的环境に理解を
深めた。

会員5人と同部員18人
が参加。水質調査と水生
生物の採取、観察を目的
に毎年開催。南豊隆親水
公園をスタートし、同駅
東口付近など4地点で調
査した。



吸川で採取した水生生物を見せ合う
桜町中情報科学部員ら

生徒たちは胴長を身に
着けて吸川に入ると、会
員から「魚は水草のある
所に隠れている」などと
アドバイスを受け、水草

た。

の多い所を重点的に確
認。ドジョウやアブラハ
ヤなどを網で採取してい
た。

同会の平澤和則事務局
長(58)は「危ないから
子供を川に近づけないと
いう風潮では徐々に川に
対する関心が薄れてい
く。調査も大切だが、実
際に川の流れを体で感じ
て楽しんでもらいたい」
と話していた。

同部の菅原瑠花さん
(1年)は「水が汚れて
いる感じがして少し残念
だが、生き物がたくさん
取れてうれしい。転びそ
うになったけど川歩きは
楽しい」と笑顔を見せ
た。

南豊隆の親水公園から吸川に入りました。(↓新幹線駅の高架)



集合写真↓ の撮影場所は、一ノ関駅東口連絡通路↓



の少し下流です。

この辺(一ノ関駅東口)一帯は
3面コンクリート構造ですが堆積
した土砂に草が生い茂り、水鳥も
多数生息していました。

(↓沢川との合流地点)
この辺一帯も草が生い茂り水鳥
の楽園でした。



↓ 捕獲した生物観察中

吸川の
定番生物↓



多数↑と珍客
コオイムシ↓



今年は、
オイカワ↓も捕獲



アブラハヤ(下2匹)は毎年沢山
捕獲出来るのですが、オイカワを
吸川探検隊で捕獲したのは初めて
でした。

今回は探検現場が増水していて
川を遡る事が容易では無いことを
図らずも実感してしまいました。



「川の流れを体感!」

閉会の辞は会長が所用で
参加出来なかったので、
武田幹事が代行しました。

※解散後、桜中情報科学部
員達は学校に戻り、採取水
の水質検査を行いました。

結果報告は
「桜中文化祭」【10月25日】